



編集 SEF 事務局
 連絡先 03-3669-0499
 U R L <http://sef-jpn.org>

巻頭のこぼれ「豊洲新市場への期待」 **監事 山崎洋治**

11 月初旬(7 日開業、翌日米大統領選挙)、イロイロあった築地市場が豊洲へ移転。
 鮮魚棟 2、青果棟 1、総敷地面積は 75%増しの 40ha(銀座全部がスッポリ)、建築面積 19 万㎡(東京ドームの凡そ 4 個分)、総工費 5,800 億円がほぼ完成。先日、内覧会に参加。食の安全・安心と環境への配慮を旗印に完全密閉型で、各棟の屋上は緑化と太陽光パネル。現在のスラム街?との比較で職場環境は激改善。ただ、僅か 2kmとは言え街並から外れ、新たな橋を 3 本渡る孤島。しかも密閉型の箱の中、その圧迫感尋常ではありません。さて、そもそも築地の主力は魚。ここ 10 年での取扱数量は青果で▲20%に対し、魚で▲25%。例のマグロに限れば▲40%。卸売市場法(改正前)を引き摺ったまま新しい入れ物に入って肝心の集荷力が増すのかという心細い。(開示目標取扱量 30%アップ)

ところで、築地市場にあるターレ(通称バタバタ)とフォークで凡そ 2,500 台。マッカーサー道路(死語?)を有明まで仮開通させこれを 2 日間で運ぶ(自走)ことになりそう。築地・黎明・豊洲の各新大橋を制限時速 15 キロ前後でゾロゾロ移動する様は圧巻かも。

| 6 月度(第 155 回)理事会・第 14 回通常総会・臨時理事会報告(6 月 15 日) | |
|---|---|
| <p>《第 155 回理事会》</p> <ol style="list-style-type: none"> 第 14 回通常総会議事要領の件 →審議・承認 プロダクツ HP 掲載の件 →審議・承認 月島環境エンジ業務支援の件 →審議・承認 安川メカトレック販売支援の件 →審議・承認 HP 更新に関するアンケート実施の件→報告了承 準会員入会の件(吉川敏孝氏) →報告了承 H28 年 5 月度会計報告 →報告了承 | <p>《第 14 回通常総会》</p> <ol style="list-style-type: none"> H27 年度事業報告、決算及び財産目録の件→承認 H28 年度事業計画及び予算の件 →承認 役員選任の件 →承認 <p>《臨時理事会》</p> <ol style="list-style-type: none"> 理事長、専務理事の選出 →審議・承認 H28 年度(第 15 期)体制の件 →審議・承認 |

事業報告 業務支援事業部会 成行 **担当理事 眞鍋康雄**

前期まで業務支援事業部会の 1 グループを担当していましたが、今期から業務支援事業部の 2 グループを担当する波多野理事と連携しながら、1,2 グループ全体を纏める事になりました。ここで業務支援事業部の役割を再度整理させていただきますと、「第一線感覚の維持や生き甲斐を求めて入会されておられる会員の方々へその専門性に依じた業務の提供」と共に、「SEF の円滑な運営や存続に資する会計面への寄与」と言う重要な二つの役割を担っていると考えます。ここで今期の業務支援事業部の全体予算を見てもみますと、残念ながら例年より少ないものとなっています。その原因はここ数年安定的に継続していた事業が減少した事にあります。今後の SEF 運営を支えて行くためにも新規事業を早急に立ち上げていく時期にあります。当事業部は部会メンバーの世代交代が進んでいますが、今後新しい発想を持ち寄り、新たな事業を着実に練り上げて行く必要があると考えています。部員各位のご協力をお願いします。

SEF サロン 第 94 回 案内 **担当理事 白崎善宏**

野村時代にトヨタ自動車の資金調達に長らく関与され、現在企業アナリストとしてご活躍の森氏をお迎えしご講演頂きます。「団塊世代のための株式投資の手引き」等の著作がある森氏が 40 年を超える証券業界でのご経験をもとに、特にシニアの方を対象に「投資」に対するお考えをお話し頂きます。「十分な分析を通して、元本の保全と期待収益を確保する行為を投資と言う。それ以外の行為は投機である」とし、豊富なデータを屈指し如何に「安全域」を見出すかと言う投資哲学をご披露いただきます。最新の興味深いお話を拝聴できるこの機会に、皆様には是非参加されますよう、お誘い申し上げます。

《 第 94 回案内 》

日時:2016 年 7 月 27 日(水)18 時 場所:青学会館内アイビーホール 1F「フェリア」
 講師:森 久男氏 企業アナリスト 元野村証券(株)取締役事業法人担当
 演題:「データにもとづく数学的投資とは」

| 6 月度会員動向 | |
|------------------------|---|
| <p>会員入退会 入退会無し</p> | <p>7 月 1 日 会員数 正会員・30 名、準会員・28 名、賛助会員・2 社</p> |